

■本誌第 19 号投稿募集■

以下の要領で、本誌第 18 号の投稿を募集します。投稿希望会員は、1.名前、2.所属、3.連絡先住所・電話番号・電子メールアドレス、4.投稿題目、5.構想（800 字程度）、6.投稿種類を記入のうえ、2018 年 12 月 15 日締切厳守で、編集責任者へ電子メールで連絡してください。その結果を踏まえて改めて投稿の依頼をします。第 19 号の投稿原稿の締切日は 2019 年 2 月 15 日です（当日必着厳守）。

[E-mail] editor@thaigakkai.org

（電子メール以外の方法で原稿などの提出を希望する場合は、予め編集責任者に問い合わせてください。）

■本誌投稿規定■

[投稿の前提]

- 1.資格 当会で会費を納めた会員とする。
- 2.言語 本誌の投稿原稿は日本語または英語とする（印刷・審査等の技術的理由のため）。
- 3.種類 投稿原稿の種類は、論文・研究ノート（枚数は項目 6.を参照）、書評（6000 字）、学術・研究情報（4000-8000 字）とし、原則として、レフェリーによる審査を経る。
- 4.内容 投稿原稿はこれまで未発表のものに限る。ただし、学会・研究会で口頭発表したものはこの限りでない。
- 5.本誌掲載論文は、すべて本学会ウェブページにて公開する。

[執筆の要領]

- 6.ワードプロセッサ等のソフトウェアを使い、横書きとする。
- 7.日本語原稿の場合、枚数は、「論文」と「研究ノート」については 400 字×60 枚=24,000 字（図表・写真も含む）を厳守すること。英文原稿の場合、半角 2 文字を 1 文字と計算し、文字数で相当分とする。規定枚数を超えた場合は、400 字ごとに 1,000 円の超過掲載料を徴収する。
- 8.原稿本文は以下の順序の構成をとる。
題目、英文要約、本文、注、文献。執筆者氏名は、査読における予断を避けるため、原稿本文には記さず、原稿表紙(下記 13)に記す(原稿表紙は査読対象とならない)。
- 9.本文の章・節の見出しは以下とする。
1.2.3……、(1) (2) (3) ……、1) 2) 3) ……
- 10.本文の注は、説明注（補注）のみとし、引用の出典注は次の 11 のスタイルとする。
本文への説明注（補注）は、その箇所の右肩に 1) 2) 3) の番号を付け、文末の文献リストの前に一括して掲載する。
- 11.引用文献の出典注は、本文の該当個所に角括弧をつけ、[著者姓(タイ人の場合は著者名)（半角アケ）西暦発行年（数字半角）：ページナンバー（半角）] を示す（例：[石井

1999:167-170] [Thongchai 1994:60])。このような文中で引用・参照した文献はまとめて末尾に著者姓(タイ人著者氏名の場合は名)のアルファベット順に、著者氏名・西暦発行年・書名・発行所(単行本の場合)、または著者氏名・西暦発行年・論文題目・掲載雑誌名・巻号(雑誌掲載論文の場合)、著者氏名・西暦発行年・論文題目・編者氏名・(編)・書名・発行所(論文集収録の論文の場合)の順に一括して掲載する。また同一の著者の同一年次に発行した著書・論文は発行年次の次に a.b.c を付ける。同姓異名の複数の著者の文献を引用した場合は、出典注では姓名共に書いて区別する。

例：

石井米雄 1999 『タイ近世史研究序説』岩波書店。

—— 1969a 「タイの徭役制度の一考察」『東南アジア研究』6 (1)。

—— 1969b 「アユタヤ王朝の統治範囲を示す『三印法典』中の3テキスト」『東南アジア研究』6 (2)。

Keyes, Charles F. 1975 "Buddhist Pilgrimage Centers and the Twelve Year Cycle: Northern Thai Moral Orders in Space and Time." *History of Religion* .15.

Thongchai Winichakul 1994 *Siam Mapped*, University of Hawai'i Press.

12.図・表・写真は別紙として次のように作成する。

- 1) 必要な場合、本文の該当個所の欄外に挿入箇所を朱書きで指定する。指定がない場合は文末一括掲載とする。
- 2) 写真は印画紙に焼き付けたポジのプリント版を提出し、編集・印刷過程で縮小してそのまま掲載する。必要な場合、自らコンピューター画面作成をする。
- 3) 図・表は、投稿者本人が責任をもって作成する。編集・印刷過程でコンピューター作成原図・表をそのまま B5 版の頁内に縮小、掲載する。
- 4) 図・表・写真は、図 1、図 2、表 1、表 2、写真 1、写真 2、のように番号を付け、番号と説明のタイトルを表はその上側に、図と写真はその下側に付ける。
- 5) 図表を引用する場合、とくに他人の地図・写真の複写等、著作権法にふれぬように投稿者が各自で注意する。

[投稿時の注意]

13.投稿者は、編集責任者へ原稿ファイルを電子メールに添付して締切日までに送付する。原稿ファイルのプロパティの著者名は削除しておくこと。

14.投稿者は原稿の表紙に次の連絡データを添付する。原稿表紙は査読の対象とはならない。

①氏名(ふりがな・ローマ字表記) ②郵便番号・連絡先住所・電話番号・Fax 番号・メールアドレス ③所属機関・所属機関の住所、電話・Fax 番号、メールアドレス④論文・研究ノート等の区分⑤論文の題目⑥ワープロのソフト名や機種名。

15.投稿はテーマの専門領域の研究者のレフェリーによる査読にもとづき、編集委員会が

掲載可否を判断する。この掲載認可日を正式な原稿受理日とする。

16.査読の結果、書き直しを指示された原稿執筆者は、①原稿ファイル、②レフェリーの修正指示に対する執筆者の修正説明書を、再提出締切日までに電子メールで送付する。原稿ファイルのプロパティの著者名は削除しておくこと。

17.原稿掲載が認可された投稿者は最終原稿のファイル（Word などのファイルと PDF ファイルの 2 種類）を編集責任者にすみやかに電子メールで送付する。

18.最終原稿の提出以降の著者校正は行わないので、誤植等は投稿者本人の責任となる。